

2020年12月

No. 36

書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

繼續は力なり



月刊
一凜



夢は美一ヨガヨ、
希望は高キヤヨ、
夢も希望も捨てなければ
必ず近づリケル

刻マゲヨ、



月刊一凜 No.36 (2020年12月)

《競書審査員》佐々木峯雲 《発行》書道教室 一凜 薬院 《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凜
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<http://www.shodo-ichirin.com/>

墨を擦る

文 = 岡田 雄希

宣言をしていないことから混迷が続いている。勝ったとされるバイデン氏が史上最多の7500万票、トランプ氏も7100万票を獲得していると米メディアは伝えてい。なぜ、そんなにトランプ支持層がいるのか？

私は大統領になる前のトランプ氏をよく知っていた。プロレス番組を通じてである。WWF（現在は WWE）とうプロレス団体を主宰する辣腕のビンス・マクマホンオナーが自分の子飼いレスラーを勝たせるために手段を問ないというシナリオで、毎週毎週リング上で大男たちマイクでののしり合い、最後は戦うのが売りプロレスだ。

なぜ
あ

リードーナツとチエリー・パイだ。食べたことのある人なら「えー」と顔をしかめるに違いない中毒性のあるジャンクフードだ。もう一つ中毒性を持つ米国のテレビ番組も長年視聴している。米国プロレスだ。そんな私だからこそ、トランプ支持層の米国人の気持ちが何気なく分かる。どうな気がする。

では連続ドラマのようにレスラー同士の裏切りや仲間割れといった形で試合が展開し舞台裏までカメラが入った。ライブで謀略の様子を放映していた。それは”八百長”ではなくエンターテイメントスポーツと呼ばれていた。

そんな中、悪辣な(という設定の)マクマホンオーナーに対しても、その週はゲストとして招かれたトランプ氏(当時は大金持

余白の美はどうすれば学習[”]余白の美“はある程度練習すると
きのこまやかな注意が必要です。そ
のことを今回は述べたいと思います。

巾で書く場合と異なるように書く場合との二通りあります。このことが理解できるには手本をよく観察しないかぎりわからないと思います。本を見る時は拡大して観察したり、手本がある場合は家の内で一日何回も通るところに貼つて見るようになります。また線の太さと細さの異なりが分かつてきます。また手本を縦にして見たり、横にして見たりすると新しい発見があります。(中略)このようないろいろな工夫も必要です。今度は少し速く書いてみたり、遅く書いてみたり、一字の中でも速く書いたり遅く書いたり、また、紙の上に筆を載せるなどの変化があります。また、始筆のときも”トン”と紙に当てる場所は線が太いところによつける時に斜めからぢつても変化するでしょう。その速さ、遅さ、力の入ることです。この繰り返しが書くことです。だからいつまで遅く書いたり、また、始筆のときも”トン”と紙に当てる場所は線が太いところによつける時に斜めからぢつても変化するでしょう。その速さ、遅さ、力の入ることです。この繰り返しが書くことです。

書道研究一穂 豊島嘉穂先生の指導書抜粋

余白の美はどうすれば学習^{ニシテ}”余白の美“はある程度練習するときのこまやかな注意が必要です。そのことを今回は述べたいと思います。

きるのか』『その2』

り遅く書いたり、また、行書や草書の場合は線が太いところや細いところなどの変化があります。

また、始筆のときも上から静かに書く人は伸びが遅くなるでしょう。自分以外の人の運筆の具合も見るようになります。特に習っている先生がいらっしゃればその先生が添削さ

書く人は伸びが遅くなるでしょう。自分以外の人の運筆の具合も見るようになります。特に習っている先生かいらっしゃればその先生が添削さ

しているのである。団体を仕切る悪辣なオーナーをトラン
がやつけることで、観客がカタルシスを感じる様子も映
されていた。社会的にも政治的にも建前を無視してでも米
なジャングルフードを愛し、自分たちにとつての悪となる存
対して戦ってくれる強いリーダー・トランプ。そんな支持者
プロレスファンと同じくらいいることを数字が示している。

その様子を観聽することができるのである。

たら
歎
か
い
か

招かれたトランプ氏（当時は大金持ちのテレビ司会者）が、試合の不正にて腹を立てる筋立てだった。腹を立てたトランプ氏はマクマホンオーナーにプロレス技を練り出し、リング上で頭の毛を刈る制裁まで加えられた。今でもユーチューブで「WWF 23年12月に一凛に入門。趣味は自転車と酒を飲むこと。酒は醜



いちりん
通りの
窓から

《時代》

そんな時代もあつたねと
いつか話せる日が来るわ
あんな時代もあつたねと
きっと笑って話せるわ
だから今日はくよくよしないで
今日の風に吹かれましょう
まわるまわるよ時代はまわる
喜び悲しみ繰り返し
今日は別れた恋人たちも
生まれ変わってめぐりあうよ

中島みゆき『時代』より

令和2年も終わろうとしています。思い起こせば2月、大型クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号の乗客が新型コロナウイルスに感染したことを発端に、あっという間に日本全土にも感染が広まりました。4月、福岡を含む7都府県に緊急事態宣言が発令され、お国から役に立たない?マスクが送られてきました。「新しい生活様式」と称して、三密を避け、マスクの着用、手洗いの履行が当たり前の日常になりました。新たに感染が広がり(11月中旬現在)、「こんな状況がいつまで続くのだろう」と不安や恐怖は募るばかりです。

明けない夜などありはしないことを信じて、今はただ凛とした態度でいようじゃありませんか。“だから今日はくよくよしないで今日の風に吹かれましょう”よ。

平凡に過ごしていた日常がどれ程“幸せ”だったのかを痛いほど教えられた令和2年でした。来る令和3年に明るい希望を持とうじゃありませんか。“あんな時代もあつたねと きっと笑って話せるわ”を信じましょう。

書道教室 一凜 薬院
佐々木峯雲



COVER ART
Miki Furukawa

1月分課題

1月分課題は2021年1月10日(日)が提出期限予定です。
諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。
みなさん、今月も頑張りましょう。

硬筆	かな	漢字
山鳥のほろほろと鳴く声聞けば 父かとぞ思う母かとぞ思う	謹んで新年のご挨拶を申し上げます 令和三年辛丑 元旦	六段以上 (楷書)
の健勝とご多幸を祈念致しま事 今年もよろしくお願ひいたします皆様	話にありますた今年もよろしくお願ひいたします皆様	初段～五段 (楷書)
令和二年も終わろうとしています。思い起 せば2月、大型クルーズ船ダイヤモンド・プリン セス号の乗客が新型コロナウイルスに感染し たことを発端に、あっという間に日本全土に も感染が広まりました。4月、福岡を含む7都 府県に緊急事態宣言が発令され、お国から 役に立たない?マスクが送られてきました。 「新しい生活様式」と称して、三密を避け、マ スクの着用、手洗いの履行が当たり前の日 常になりました。新たに感染が広がり(11月 中旬現在)、「こんな状況がいつまで続くの だろう」と不安や恐怖は募るばかりです。	いささかのよきことなして一つきの 酒こちよきこの夕べかも	夜乾坤 日浮
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
報いなければならぬ。いままたその事だ。走れ!メロス。	私は信じられている。私の命などは問題ではない。死んでお 詫びなどと気のいい事は言つては居られぬ。私は信頼に 見るものにせん	10級～1級 (楷書)
令和二年も終わろうとしています。思い起 せば2月、大型クルーズ船ダイヤモンド・プリン セス号の乗客が新型コロナウイルスに感染し たことを発端に、あっという間に日本全土に も感染が広まりました。4月、福岡を含む7都 府県に緊急事態宣言が発令され、お国から 役に立たない?マスクが送られてきました。 「新しい生活様式」と称して、三密を避け、マ スクの着用、手洗いの履行が当たり前の日 常になりました。新たに感染が広がり(11月 中旬現在)、「こんな状況がいつまで続くの だろう」と不安や恐怖は募るばかりです。	元朝の 富士のやまと	10級～1級 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (楷書)
初段以上	初段～五段	初段～五段 (